

【タイトル】第39回総会並びに研修会

【担当委員会・部会名】青年部会

【日時】平成22年4月23日(金) PM5:30~:

【場所】法人会館

【演題】「 事業説明と経営理念 」

【講師】宇都宮 秀雄氏(宇都宮工業 (株)社長)

【概要】

「顧客満足(CS)」に比べ、「従業員満足(ES)」という言葉聞く機会は少ないかもしれない。まして、本気でそれに取り組んでいる企業を探すとすると、出会う確率はさらに少なくなる。

青年部会の第39回総会が開催された。第一部講演は、共に活動を行う青年部会の同志「宇都宮工業株式会社」の宇都宮秀雄社長だ。



元々、公共事業の下請け業務を主としていたが、自社の技術を生かした下水道環境を改善する新商品の開発によって「待ち」の姿勢から脱却する。顧客からの満足度調査(仕事の丁寧さ・正確さ・清潔さなど)でも常にトップクラスに位置し、地盤を磐石にしつつある。

その原動力がESである。ただし「給料や休日の多さ」といった「物質的な満足」だけでは実現できない。それは「心の充実である」と宇都宮社長は説く。

「皆さんの中に、最近感動したことのある人はいますか」との問いに手を挙げる参加者は一人か二人だ。自社で働く人たちに顧客が感動する仕事をしてほしいと望むなら、働く人たちに感動する毎日を送ってもらうことが大切。日々の勉強会を通して感動を共有し心豊かな社員を育てる。決して押し付けず、根気強く待つ。社長自ら理念「まごころ一貫」を体現し、人や仕事に「ありがとう」の一心で接し、励まし、勇気付ける。不断の実践が相手の心に火を付ける。ちなみに、「うちの社員」ではなく「社員様」と心から言えるようになれば本物。

よい商品と心豊かな従業員たち。これこそが会社における車の両輪であり、これらを手塩にかけて育て上げることが社長の責務なのだ、と確信した講演だった。

第二部総会は渡辺部会長が議長となり審議の結果、上程された議案は全て承認決された。